

『飛騨・高山を観光して』

富山市医師会健康管理センター 牧野 公俊

十数年ぶりに飛騨・高山を観光してきました。家族で訪れ、子供たちにとっては初めての場所でした。旅の目的は高山市の古い町並みや歴史ある街並みなど、日本の懐かしい風景を感じながら、『食べ歩きグルメ』を堪能すること。

町を歩くと平日のためか観光客の多くが海外からきた方でした。どのお店も行列ができており、特に並んでいたのが、“飛騨牛の握り”のお店でした。海外の人はお寿司が好きとよく聞くのでここでも人気なのかと思いました。飛騨牛の握りとあって、お値段は少々はりますが、食べ盛りの息子にお願いされ、みんなで堪能しました。その他、お馴染みの五平餅やみたらし団子を食べ歩き、風情を感じながら楽しむことができました。

高山と言えば、今年の7月8日から富山空港の名称に加えられた事が話題になりました。『富山高山すし空港』として再出発しましたが、初めは正直、『?』でした。しかし、富山の人にとっても高山という場所は、気軽に行ける観光地のひとつであり、魅力的な場所だと思います。私も久しぶりに訪れて改めて良さを感じました。この名前がきっかけとなり、世界から富山も高山も愛されると嬉しく思います。

